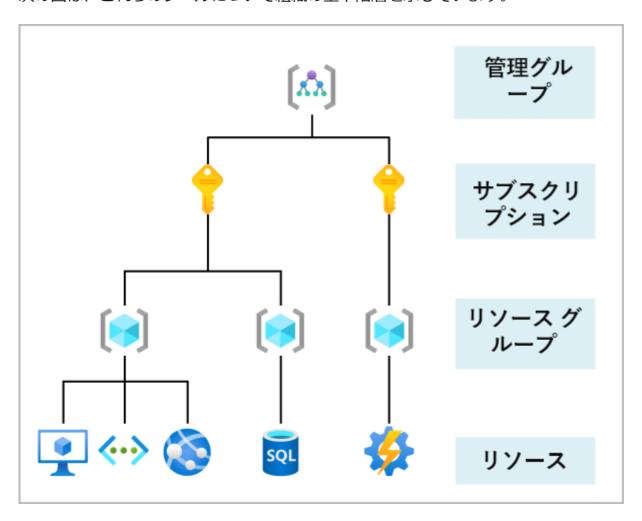
Azure サブスクリプション、管理グループ。リソースの概要

2分

Tailwind Traders のための調査の一環として、Azure でのリソースの組織構造について学習する必要があります。これには、管理グループ、サブスクリプション、リソース グループ、リソースの4 つのレベルがあります。

次の図は、これらのレベルについて組織の上下階層を示しています。



組織の上下階層を確認したので、これらの各レベルについて下から順に説明します。

- [**リソース**]: リソースは、作成するサービスのインスタンスです。たとえば、仮想マシン、ストレージ、SQL データベースなどがあります。
- [**リソース グループ**]: リソースはリソース グループにまとめられ、Web アプリ、データベース、ストレージ アカウントなどの Azure リソースをデプロイして管理するための論理コンテナーとして機能します。
- サブスクリプション:サブスクリプションは、ユーザー アカウントと、それらのユーザー アカウントによって作成されたリソースをグループ化します。 サブスクリプションごとに、ユーザーが作成して使用できるリソースの量について制限やクォータがあります。 組織では、ユーザー、チーム、またはプロジェクトによって作成されるリソースとコストを管理するためにサブスクリプションを使用できます。

• **管理グループ**: これらのグループは、複数のサブスクリプションのアクセス、ポリシー コンプライアンスを管理するのに役立ちます。 管理グループ内のすべてのサブスクリプションは、管理グループに適用された条件を自動的に継承します。

次のいくつかのユニットでは、これらの4つの組織レベルのそれぞれについて調べます。